



# トマト

## 栽培ポイントとスケジュール

- 高温性であるが、ナス、ピーマンに比べると低温に耐える。しかし、8℃以下になると幼花の発達が妨げられ、生長してから変形果になったり落果したりすることが多い。確実な着果にはホルモン散布が有効。
- 光線を好み、日照不足では徒長し、実どまりも悪くなるので、日当りのよい場所を選んで栽培する。
- わき芽の伸びが早いので、おくれずに芽かきや誘引を行なう。生育前期のチッソ肥料の効きすぎは禁物。追肥は一番果が4~5cm径に肥大した後に行なう。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トンネル栽培		◆		●	○	■	■	■				
露地栽培		◆			●	■	■	■				
高冷地抑制栽培			◆			●	■	■				

◆種まき ●植えつけ ○トンネル被覆 ■収穫

2021年3月現在

## ジェイエース登録内容

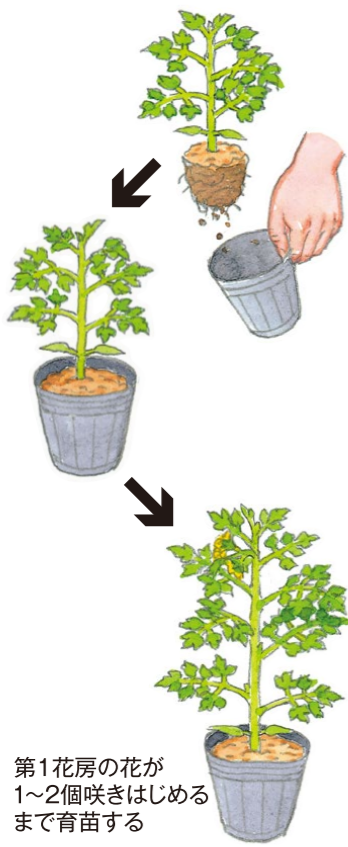
### 粒剤

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
トマト	アブラムシ類 オンシツコナジラミ	3~6kg/10a (1株当たり1~2g)	定植時	1回	作条散布 又は植穴処理	1回

有機リン剤（ジェイエース剤を含む）は長年使用されているため、地域によってはコナガ、アブラムシ類、アザミウマ類などに薬剤抵抗性が発達している可能性があります。そのような地域では、異なる薬剤とローテーション防除を行なってください。

### 1 苗作り

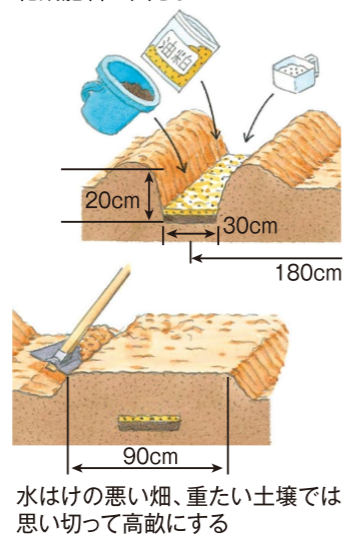
大玉トマト  
市販の苗は小さすぎるので  
4~5号鉢に移し替え、大きくなる  
まで育苗する



第1花房の花が  
1~2個咲きはじめる  
まで育苗する

### 2 元肥入れ

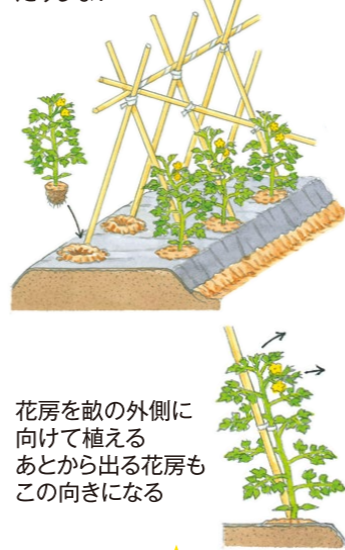
畝の高さ1m当り  
堆肥 7~8にぎり  
油粕 大さじ5  
化成肥料 大さじ2



水はけの悪い畑、重たい土壌では  
思い切って高畝にする

### 3 支柱立・植えつけ

前もって支柱立てやマルチを完成  
させておく  
植えつけた後に株元を踏み固め  
たりしない



花房を畝の外側に  
向けて植える  
あとから出る花房も  
この向きになる

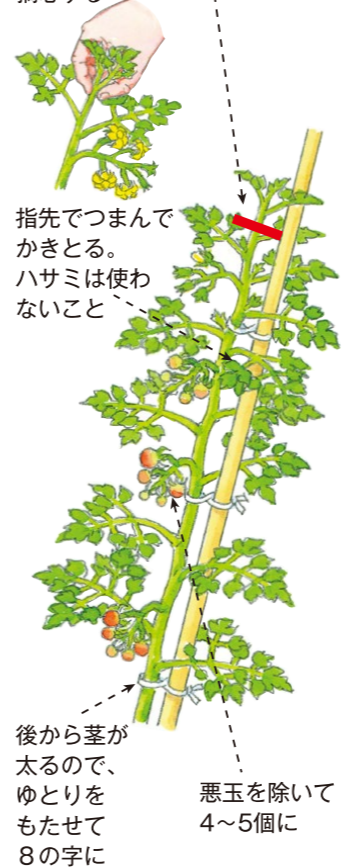
アブラムシ類やオンシツコナジラミを未然に  
防ぐために定植時に処理する

### 粒剤



### 4 摘芯・整枝

摘芯  
収穫目標の最上段の花房の花が  
咲いたら、その上2葉を残して  
摘芯する



後から茎が  
太るので、  
ゆとりを  
もたせて  
8の字に

悪玉を除いて  
4~5個に

### 5 病害虫防除・追肥など

第1回追肥  
一番果がゴルフボール大に肥大  
したころ

第2~3回追肥  
1回目以後  
20日おきくらいに



着果ホルモン処理  
先端の若い芽にかからないよう注意  
1回散布で数花に効果がある



花房のつぼみが2~3花開花  
したとき、霧吹きでざっと1回  
だけかける

### 6 収穫

開花後60日(夏は35日)くらいで  
色づく。完熟させてから収穫し、  
本物の味を楽しむ



離層  
この部分を爪先まで押さえるよう  
にして果実を引き上げると果梗  
から外れる  
とれなければハサミで切離す

